

7、8月は、 ぼんやり運転注意

警察は、

「運転中に眠気を感じたら、すぐに休憩してほしい」

正午～午後1時

ぼんやり運転事故多発

気温上昇に加え、昼食後で眠気を催すことが要因

ドライバーに緊張感を与えるため、

速度違反などの取り締まりを強化する方針

2018年07月16日 12:34

7、8月は**ぼんやり運転**などによる「**夏型**」事故が増える。早い時期の真夏の暑さで疲れがたまっている人も。警察は、「運転中に眠気を感じたらすぐに休憩してほしい」と呼び掛けている。

「夏型」は**重大事故**につながりやすい。発生時間帯で多いのは**正午から午後1時**。気温上昇に加え、**昼食後で眠気を催す**ことが要因とみられる。

暑さと強い日差しの中での**長時間の運転**は**体力を奪われる**。注意力が散漫になり、ハンドルの誤操作や**スピード感覚の鈍り**を引き起こしかねない。

警察はドライバーに**緊張感**を与えるため、速度違反などの取り締まりを強化する方針だ。